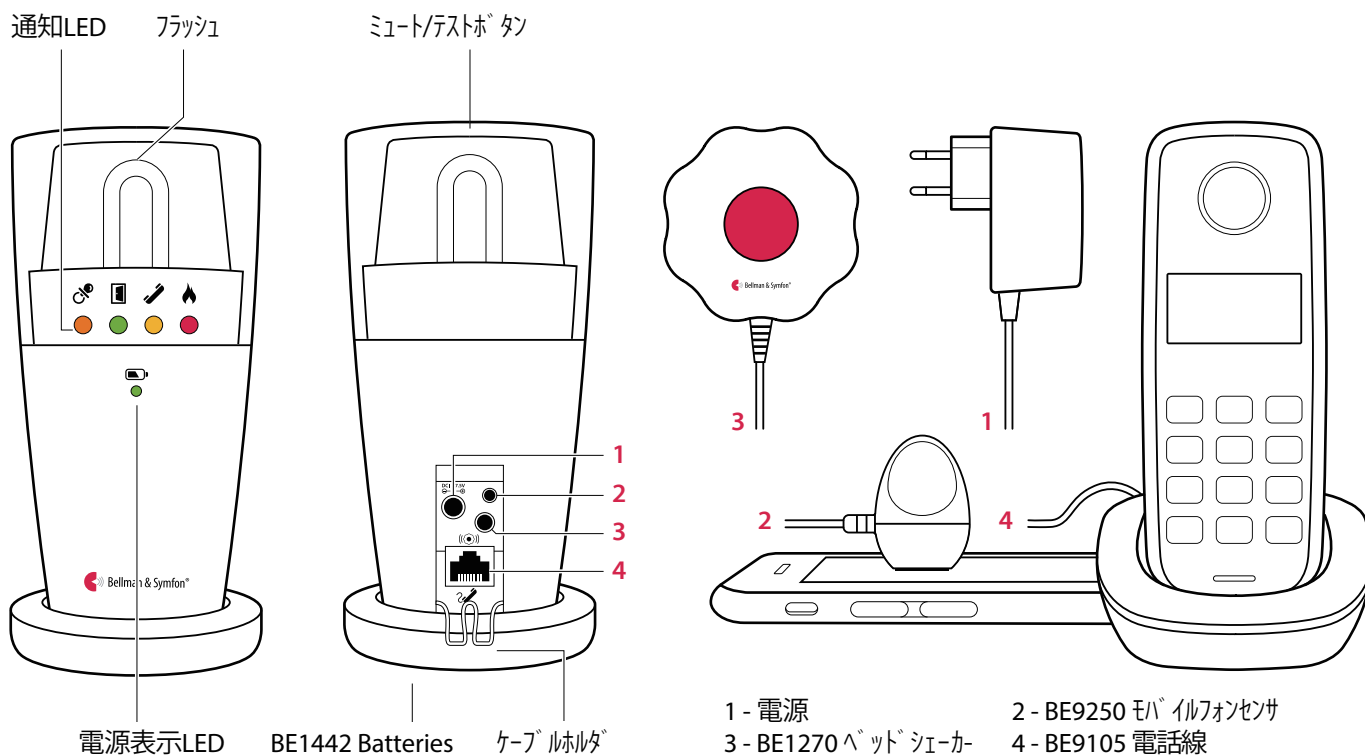


# フラッシュ受信器

## ボタンと操作



## 技術仕様

### 【同梱内容】

- BE1441 フラッシュ受信器
- ACアダプタ

### 【電源・バッテリー】

- 定格電圧：  
7.5V DC / 1500 mA (外部電源)
- 消費電力：  
動作時900 mA、待機時10 mA

### 【使用環境】

- 使用温度：0～35℃
- 湿度：15～90% (結露しないこと)

### 【アクセサリ】

- BE9075 壁取り付けブラケット
- BE1270 ベッドシェーカー
- BE9250 モバイル電話センサー

### 【寸法と重量】

- 高さ：140mm
- 直径：70mm
- 重量：308g

### 【LEDの表示】

LEDは以下の状態を示します：

- オレンジLED、乳首マーク  
→ ベビーセンサが検知
- 緑LED、ドアマーク  
→ ドアセンサが検知
- 黄色LED、電話マーク  
→ 電話着信を検知
- 赤LED、火マーク  
→ 火災警報器が作動

### 【周波数と通信範囲】

- 周波数：314.91 MHz、433.92 MHz  
または 868.3 MHz (地域により異なる)
  - 地域別通信範囲：
    - 315 MHz：最大50 m (164 ft)
    - 433 MHz：30～80 m (98～260 ft)
    - 868 MHz：50～250 m (55～273 yd)
- ※ 通信範囲は、使用する無線周波数、建物の特性、送信機と受信機の組み合わせにより異なります。

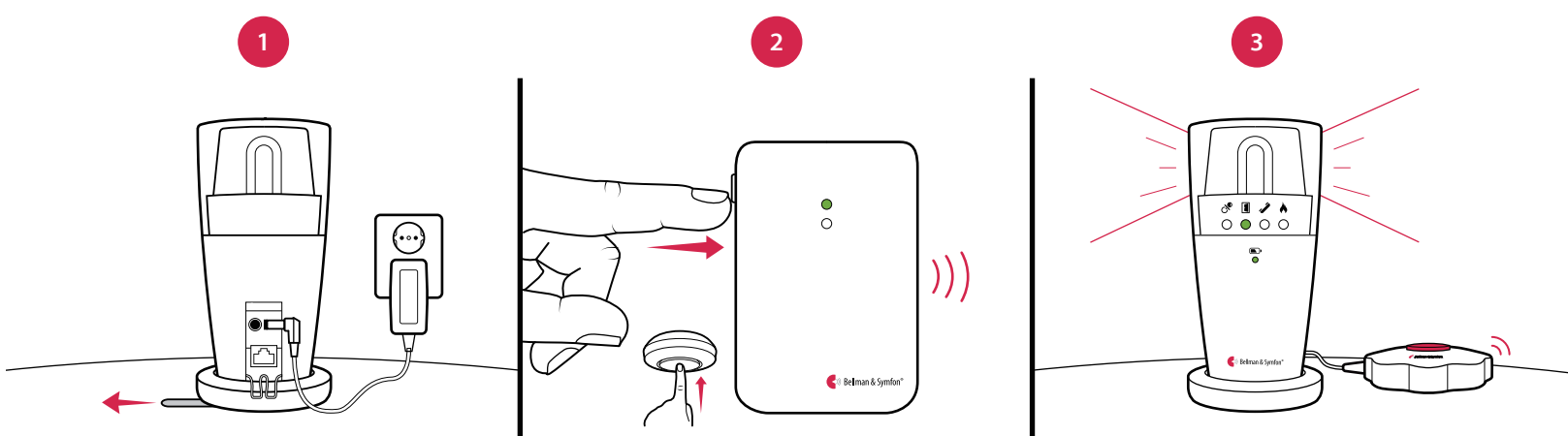
### 【出力】

内蔵約30カンデラのキセノンライト  
※ 注意：フラッシュはてんかん発作を誘発する可能性あり

# フラッシュ受信器

## 【初期設定手順】

1. 電源アダプタを接続する。
2. 本体を水平面に置るか、壁取り付けブラケットで固定する。
3. Visit送信機のテストボタンを押す。
4. 対応するLEDが点灯し、フラッシュが作動。ベッドシェーカー接続時は振動。



## 【信号パターン(初期設定)】

- ・ドア送信機：緑LED、フラッシュ有、振動：ゆっくり
- ・電話送信機：黄LED、フラッシュ有、振動：中くらい
- ・ベビーモニター：オレンジLED、フラッシュ有、振動：速い
- ・火災警報器：赤LED、フラッシュ有、振動：長い
- ・CO警報器：オレンジ+赤LED、フラッシュ有、振動：長い

※信号パターンの変更は送信機側でのみ可能。

## 【電源LEDの表示】

- ・緑点滅：電源接続

# フラッシュ受信器

## 【無線キーの変更】

近くにある他のVisitシステムが干渉して本機が意図せず作動する場合は、すべての機器で無線キーを変更する必要があります。

手順:

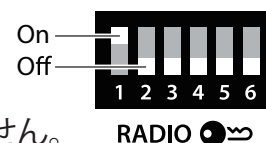
1 送信機のカバーを開け、無線キー設定スイッチのいずれかを\*\*上 (ON)\*\*に切り替えることでキーを変更します

(送信機ごとの説明書を参照)。

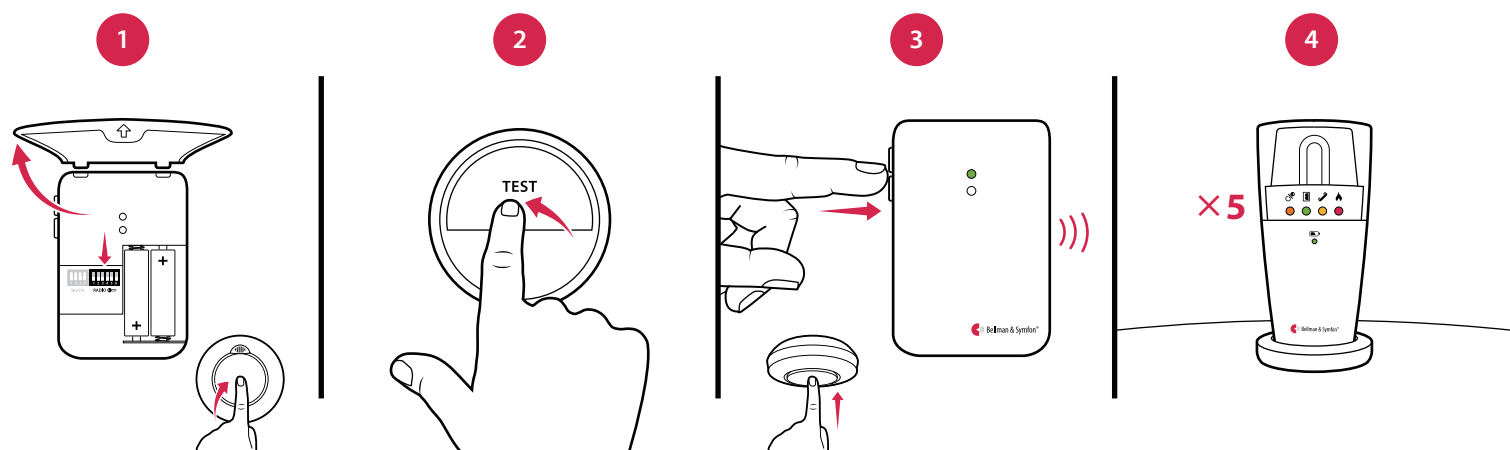
2 受信機のミュート/テストボタンを長押しします。緑と黄のVisit LEDが交互に点滅し始めたら、ボタンを放します。

3 30秒以内に送信機のテストボタンを押して、新しい無線キーを送信します。

4 受信機の全LEDが5回点滅すれば変更完了です。通常モードに戻ります。



注意: すべてのVisit機器が同じ無線キーで設定されていなければ、正しく連動しません。



## 【アクセサリー】

以下のアクセサリーをフラッシュ受信機に接続することで、機能を拡張できます:

-BE1270 ベッドシェーカー

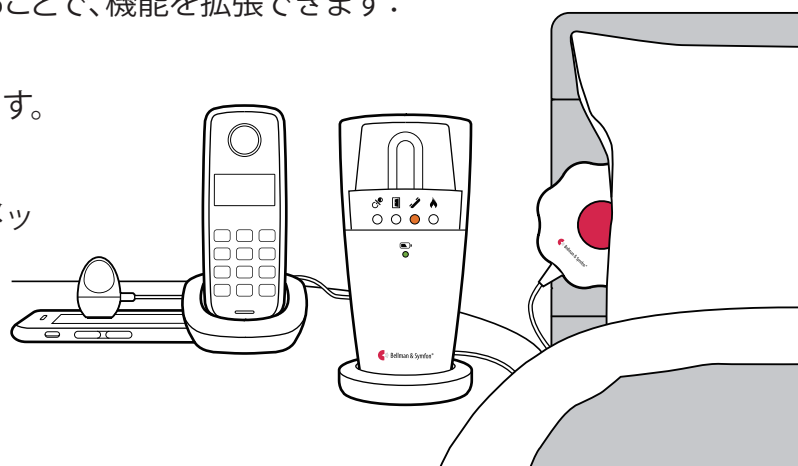
枕の下やマットレスの下に置いて、振動で通知します。

-BE9250 モバイルフォンセンサー

スマートフォンやタブレットの上に置くと、着信やメッセージを感知してフラッシュ受信機で通知します。

-BE9075 壁取り付けブラケット

受信機を壁に設置するための専用金具です。



## 【フラッシュの向き調整】

フラッシュ受信機の上部は回転式となっており、光の向きを調整可能です。

たとえば光がまぶしいと感じる場合は、壁方向に向けることで照度を軽減できます。

また、別売りのカラーキャップ(商品管理番号:BE9164~BE9167)を使用すると、光をやわらげることができます。

# フラッシュ受信器

---

## 【高度なプログラミング(任意)】

送信機やそのイベントに応じて、LEDの色や振動パターンをカスタマイズできます。

この機能は無線キーに依存せず、シリアル番号でペアリングされます。

※火災警報器は安全上の理由からプログラムできません。

### ＜設定手順＞

1. ミュート/テストボタンを長押し → 緑と黄のLEDが交互点滅中に、目的の送信機を通常使用で作動させます。
2. ボタンを押して希望のVisit LED色を選びます。選択した色でボタンを長押しすると、電源LEDが一度消えて再点灯し設定されます。
3. テストボタンを押して希望の振動パターンを選びます(ベッドシェーカー接続が必要)。希望パターンで長押しして設定します。
4. 受信機が新しいLED色と振動パターンを表示し、短くボタンを押すとデモが終了。通常モードに戻ります。

### ＜削除手順＞

1. ミュート/テストボタンを長押しして緑・黄LEDが交互点滅したら離します。
2. ミュート/テストボタンをすばやく3回押します。
3. 全Visit LEDが約2秒間点灯し、プログラムが削除されます。

## 【トラブルシューティング】

### ● 受信機の電源が入らない

- ・電源アダプタの接続を確認。

### ● 送信機で反応しないが、テストボタンでは反応する

- ・送信機の電池・接続を確認。
- ・受信機を送信機の近くに移動。
- ・無線キーが一致しているか確認。

### ● 理由なく作動する

- ・近隣のVisitシステムが干渉している可能性があります。
- ・すべての機器で無線キーを変更してください。

### ● フラッシュがまぶしい

- ・上部を回して光の向きを調整する。
- ・別売りのシリコンスリーブで光をやわらげる。